



**開院により皮膚科が少ない地域に貢献！
初心者にも扱いやすい電子カルテのおかげで、患者さんに
最新知識と経験を生かしたスムーズな医療を提供できます。**

皮膚科

**●しらかた皮フ科クリニック様
(愛媛県西条市)**



JR予讃線・伊予西条駅から車で10分弱の住宅地に立つすっきりした2階建て。2014年2月に白方 裕司院長が、母校・愛媛大学大学院医学系研究科皮膚科学准教授の職を辞して開院されたクリニックです。かねて西条市には皮膚科の診療機関が少なく、開院の動機はこうした地域のニーズに応えたもの。

基本理念は「皮フの状態について何でも気軽に相談できるクリニックを目指す」こと。母校の皮膚科医師としての豊富な経験（この間、米国マサチューセッツ総合病院／ハーバード大学医学部に留学）と最新知識を生かした熱心な診療の姿に、早くも地元の患者さんから多くの信頼・支持を受けています。

開院に合わせて導入したのがBMLのQualis（クオリス）。「自分でカスタマイズが出来るのと、お気に入り設定が簡単に出来ることが優れた点。また問診内容が入力されているので医療スタッフのパソコン初心者でも扱いやすく、診療がすぐに始められることが大きなメリットですね。」（院長）

現在、受付2台、第1診察室1台、第2診察室1台の構成により、Qualisをご活用。受付から診察・会計に至るまで、トータルの待ち時間が短いことで患者さんにも大好評の電子カルテが、同クリニックの明日の医療をしっかりと支えてまいります。。

『文藝春秋』2014年9月号